

サステイナブルな
地盤改良材

サスティンGeo™

地盤改良時の

CO₂排出量 と 六価クロム溶出量 を

大幅低減

！
地盤改良の
問題点

- セメント系固化材(従来材料)は、製造過程におけるCO₂排出量が多い
- 腐植土や粘性土などの地層における地盤改良時に六価クロムの溶出リスク

サスティンGeo™(ジオ)はセメントを使用しない、
産業副産物を活用したサステイナブルな地盤改良材です。

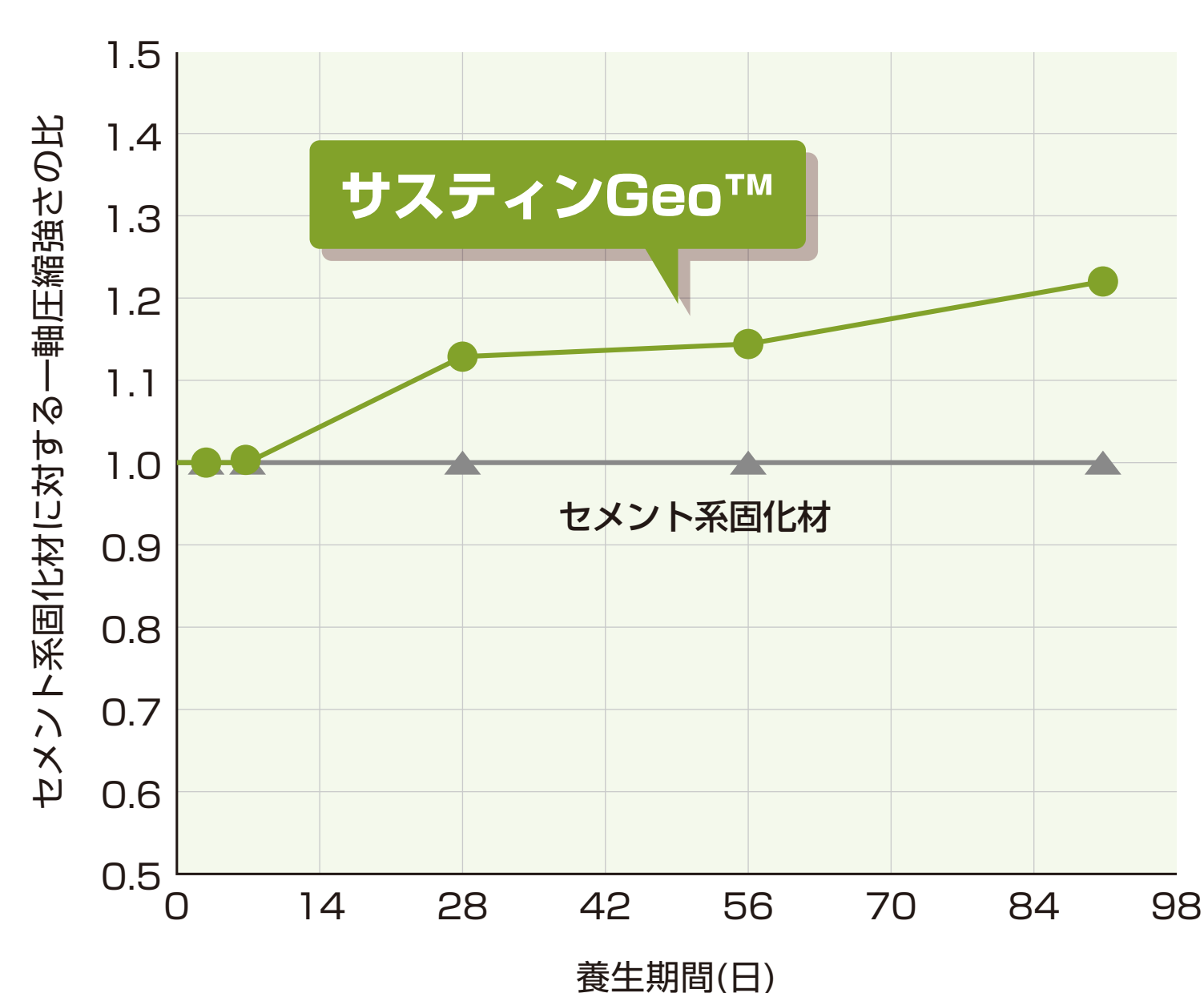
特 徴

- 十分な強度発現性**
従来材料と同じ添加量で、同等以上の一軸圧縮強さ
- CO₂排出量を低減**
粘性土を対象とした実証試験で、目標強度に応じた適切な配合により、従来材料と同程度の添加量で必要強度を満たし、CO₂排出量は約5割低減
- 六価クロム溶出抑制**
「サスティンGeo™」を固化材として用いた場合、実証試験にて溶出量は
現行の土壤環境基準値(0.05mg/l)未満

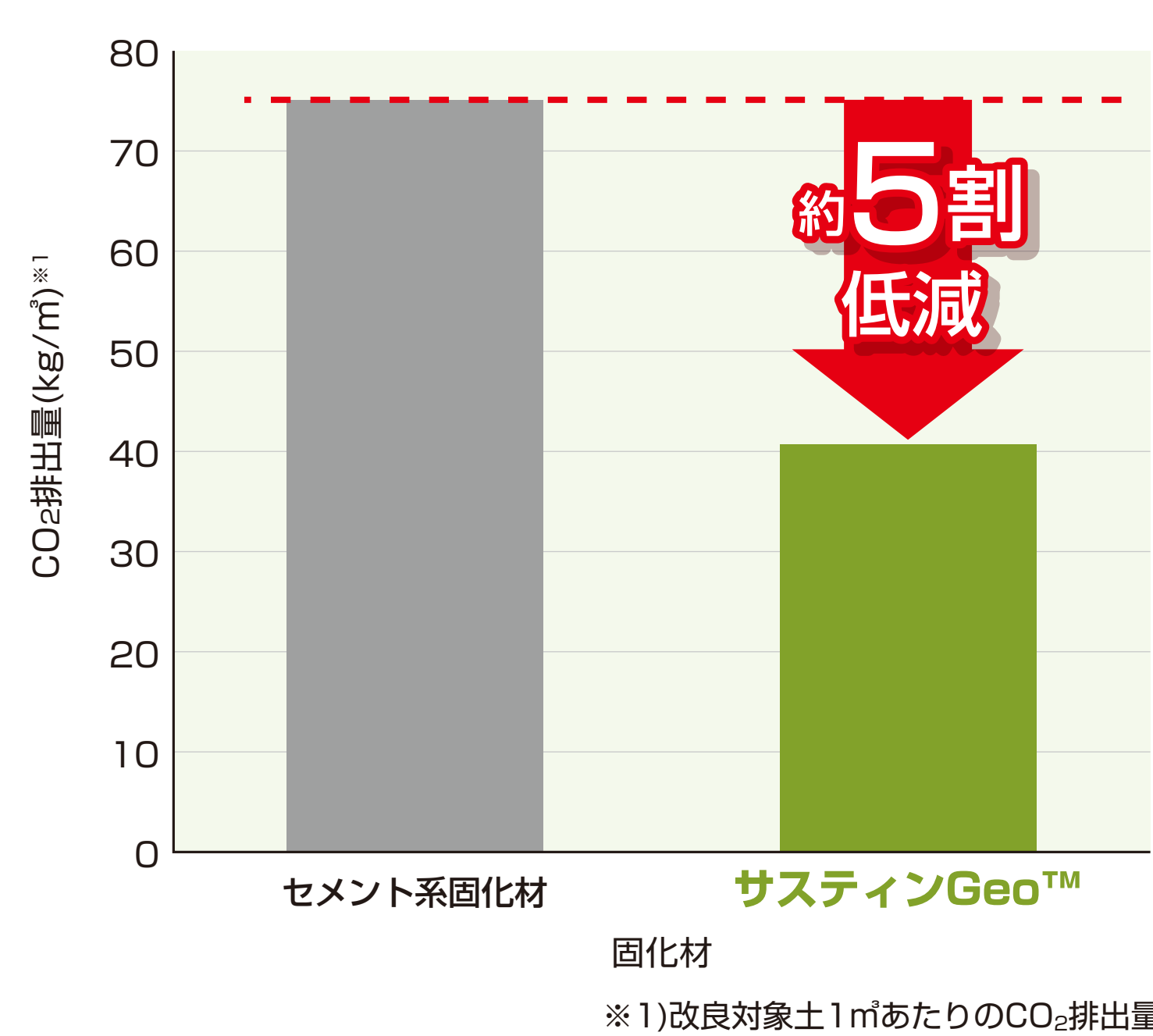


サスティンGeo™(ジオ)

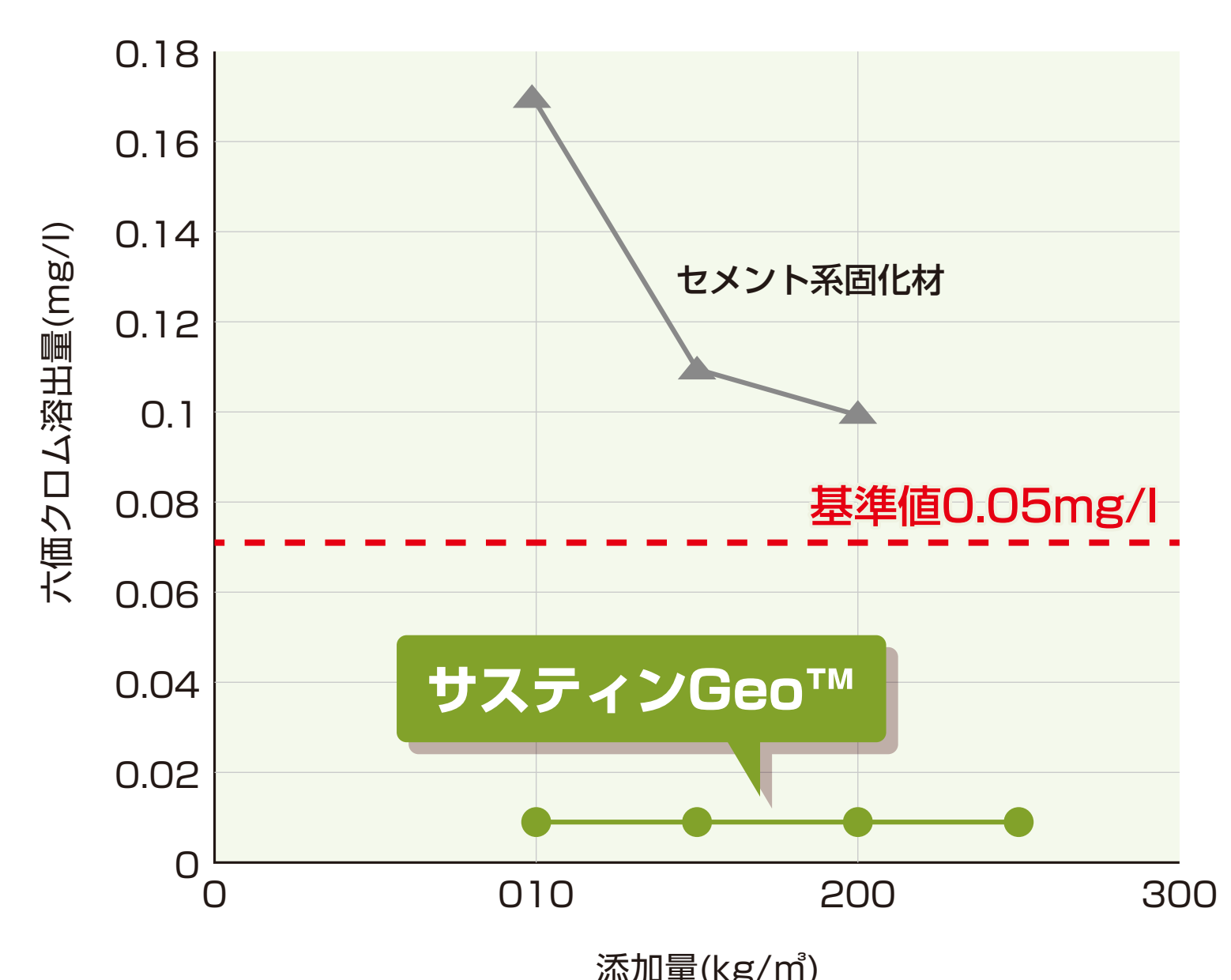
1 一軸圧縮強さ



2 CO₂排出量



3 六価クロム溶出量



三井住友建設株式会社
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

問い合わせ先

土木本部土木営業部

TEL: 03(4582)3054 FAX: 03(4582)3214